

令和8年4月21日

(危機管理防災課扱い)

第一航空群司令 海将補 赤岩 英明 殿

鹿児島県知事 塩田 康一



海上自衛隊鹿屋航空基地において実施される日米共同訓練について（要請）

本県の危機管理・防災行政については、日頃から御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

自衛隊等による訓練については、国の責任において実施されるものであり、住民の安心・安全の確保等に万全の対策を講じていただきますようお願いいたします。

記

- 1 訓練の詳細については、適宜、情報提供を行うとともに、事前の情報と異なる状況が生じた場合は、その都度報告すること。
- 2 訓練の実施に当たっては、地元の意向を尊重するとともに、住家等の上空を極力避けて飛行するなど、住民の安心・安全の確保に万全を期すること。
- 3 事件・事故等の発生防止に万全を期すとともに、万一、事件・事故等が発生した場合は、迅速かつ適切に対処するとともに、速やかな情報提供を行うこと。
- 4 米軍関係者の活動については、事件・事故等の発生防止に万全を期すことや、万一、事件・事故等が発生した場合は、迅速かつ適切に対処すること及び速やかな情報提供を行うことについて、米軍に働きかけること。